

ナイス福岡 会報

自然感

くすのき

yumi

2024年3月

第 344 号



○ 木の花・草の花。森の中は、にわかに華やいてきます。

そして、おっ！あの声は…。何となく、楽しくなります。aiko.

★ 都市公園で自然観察会 県立春日公園での自然観察会(147回)

日時:3月16日(土)10時から12時まで 集合場所:公園の中央付近にある自然あそび館

「問い合わせ先」 担当:田村耕作 Tel 090-8220-6160(田村の携帯)

参加費 会員200円 一般 300円 生きものに関心のある方ならどなたでも

注意 各団体とも、様々な状況により、下記の予定も当日でも変更になることがあります。
詳しくは各団体にお問い合わせください。

日本野鳥の会 福岡支部 主催

※一般参加費：300円（中学生以下無料）

3月17日（日）4月21日（日）

天拝山探鳥会（筑紫野市）

時 間：9:00～12:00

集 合：天拝山歴史自然公園

問合せ：090-7165-5026（重松尚紀）

3月24日（日）4月28日（日）

久末ダム探鳥会（福津市）

時 間：9:00～12:00

集 合：久末ダム多目的広場横

問合せ：0940-33-7846（高原和幸）

4月7日（日）

今津探鳥会（福岡市西区）

時 間：9:00～12:00

集 合：玄洋高校西側道路

問合せ：090-8220-6160（田村耕作）

3月9日（土）4月13日（土）

大濠公園（福岡市中央区）

時 間：9:00～12:00

集 合：ポート乗り場前

問合せ：0920-573-1827（森健児）

3月10日（日）4月14日（日）

和白海岸探鳥会（福岡市東区）

時 間：9:00～12:00

集 合：JR 和白駅前の公園

問合せ：092-606-0012（山本廣子）

4月2日（火）

県営春日公園（春日市）

時 間：10:00～12:00

集 合：音楽堂ステージ側（第5P）

問合せ：090-8220-6160（田村耕作）

福岡植物友の会

詳細は問合せください。

中小路 香（092-864-7585）

日本野鳥の会 筑後支部

第1日曜 花立山（偶数月）甘木公園

（奇数月） 10時～12時

第2日曜 高良山 9時～12時

第3日曜 企画探鳥会

第4日曜 濃施山公園等 9時～12時

参加費 会員：100円、一般：200円

高校生：100円（中学生以下無料）問合

せ：090-7159-3933（松富士将和）

久留米の自然を守る会

詳細はお問い合わせください。

問合せ：0942-43-7959（河内俊英）

三国丘陵の自然を楽しむ会 主催

<http://mikunikyuryo.blog107.fc2.com/>

4月6日（土）

集 合：九州歴史資料館

第1駐車場

時 間：9:30～12:00

（早めに終わるかもしれません）

問合せ：092-920-3072

参加費：大人 200円

コロナ対策：ブログにて確認

ブログ 「三国丘陵の自然を楽しむ会」で

検索

ヒヨヒツグミ 三国・松永



和白干潟を守る会

3月23日（土）

定例会議

時 間：12:00～14:00

集 合：和白干潟を守る会事務所

問合せ：092-606-0012（山本廣子）

3月23日（土）

クリーン作戦 と自然観察会

時 間：15:00～17:00

集 合：海の広場 駐車場なし

長靴・軍手があると便利

問合せ：090-1346-0460（田辺スミ子）

2024年2月 私のデジカメ日誌より

本のむし

今回は、2月1日(旧暦12月22日)～2月29日(旧暦1月20日)
までのデジカメ日誌です。(文・写真 本のむし)



2/1(旧12/22)筑紫野市天拝坂
擁壁の花崗岩上に新鮮な地衣が
あった。地衣体は溶岩流に見え
る。コフキジリナリアか?

2/1(旧12/22)筑紫野市天拝坂
最近よく飛来するカララバト(ドバ
ト)。灰ニ引という羽模様に見え、
1Km先の鳩舎の伝書鳩か。

2/2(旧12/23)筑紫野市天拝坂
水石谷池のかわうの群れに居た
セグロカモメ。繁殖地は4千km
先の北極海の辺り。

2/2(旧12/23)筑紫野市天拝坂
街路樹のドウダンツツジの枝に、
カラタチゴケだろうか、糸くずのよ
うな地衣類を観た。



2/2(旧12/23)筑紫野市天拝坂
歩道上にヒヨウタンゴケの「さく」
らしきものが数本出ていた。黄緑
の玉が重いのか頭を垂れている

2/7(旧12/28) 春日公園
今年はレンジャクの当り年か。久
しぶりに観た。150羽程居たよう
だ。雨模様で色が観にくい。

2/7(旧12/28) 春日公園
ツヤゴケ・ハイゴゲ・シノブゴケ等
の仲間のようだが…蘇苔類も奥
が深い。

2/8(旧12/29) 春日公園
「さく」が赤褐色で沢山ついてい
た。図鑑のヒナノハイゴケに似て
いるようだ。

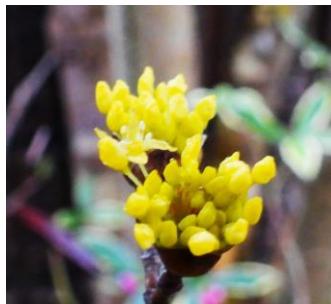


2/8(旧12/29) 春日公園
レンジャクがクスノキの実を採餌
していた。ヤドリギの実を種子散
布することは知っていたが…

2/16(旧1/7)筑紫野市天拝坂
ジンチョウゲの花が咲いた。冷た
い空気のなかで背筋の伸びる香
りだ。受験期の遠い記憶の香…

2/18(旧1/9)別府市鉄輪
海地獄で、温泉の温室で熱帯産ス
イレンを観ているとイトトンボの孵化
したてを観た。アオイトか?

2/20(旧1/11)大分市中央町
マンホールに南蛮船。別府湾に
あった瓜生島が、1592年地震で
沈んだ沖の浜伝説によるという。



2/22(旧1/13)筑紫野市天拝坂
サンシュユの花が咲いた。山茱萸
は中国名で「山グミ」の意。昨
年グミの様な赤い実が付いた。

2/23(旧1/14)筑紫野市天拝坂
庭にツグミが突然現れた。今年
は異常に少なかった。この日から
数羽ずつ現れては消えた。

2/25(旧1/16)筑紫野市天拝坂
ヤマボウシの枝先に6cm程の繭
玉が下がっていた。巻いた葉の
表面に針毛が出ている。何だろう

2/26(旧1/17)筑紫野市天拝坂
タチツボスミレの変種・白花で莢
は赤紫のオトメスミレ。牧野富太
郎が箱根乙女峠で発見命名。

春日公園自然観察会 令和6年2月17日（土）【参加者数】6人【担当】、田村耕作

観察は、自然あそび館～芝生広場・調整池～ショウブ池～自然風庭園～自然あそび館で歩いた。

観察内容 晴れ、8℃で開始。気温上昇を感じつつ散策した。お昼の気温16℃となった。

植物 シバザクラ（花）、サザンカ（花・赤・白）、ウメの花（白、桃、真紅）、ソメイヨシノ（冬芽）、シナマンサク（花1輪）、ハナゾノツクバネウツギ（花）、レンギョウ（花）、ユキヤナギ（花 ちらほら）、ノシラン（実が色濃く青くなる）、菜の花、サンシュユ（蕾が少し開く）、アセビ（花・白花が咲き出す、桃色の花、5部咲き）。

野鳥 カワウ、マガモ（24）、キンクロハジロ、コサギ、ダイサギ、カワセミ、コゲラ、ハクセキレイ、キジバト、スズメ、ウグイス、シジュウカラ、ヤマガラ、エナガ、ヒヨドリ、ツグミ、シロハラ、メジロ、リュウキュウサンショウクイ、カワラヒワ、ヒレンジャク、キレンジャク、アオジ、アトリ、イカル、ハシボソガラス、ハシブトガラス、カワラバト。

感想（参加者の声）

- ・アセビの桃色の花が思った以上に開花して美しかった。
- ・連雀類（ヒレンジャク、キレンジャク）ともに観察できて良かった。
- ・アトリの群れ（約30）を観察できて良かった。
- ・シナマンサクの花1輪を見かけた。これからが楽しみだ。
- ・冬鳥のアトリ、アオジ、シロハラ、ツグミ、ヒレンジャク、キレンジャクを観察できて楽しかった。
- ・冬芽（ドウダンツツジ、ソメイヨシノ、オオシマザクラ、ヤマザクラ、ネジキ、イロハカエデ）、これからの膨らみが楽しみだ。

ユズリハの傍で観察開始



落葉樹に止まつたキレンジャク



ノシランの青々とした実



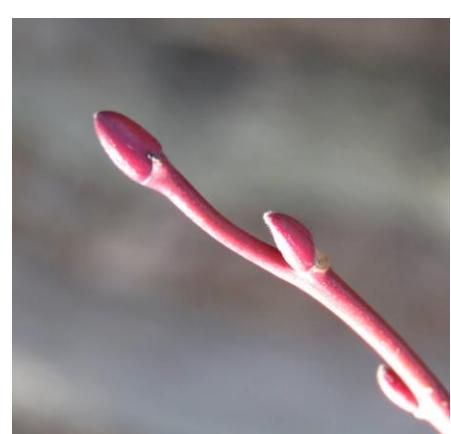
開花し始めた山茱萸の蕾



開花し始めたシナマンサクの花

馬酔木の花

ネジキの冬芽



サンゴジュの新芽



咲き始めたユキヤナギの花

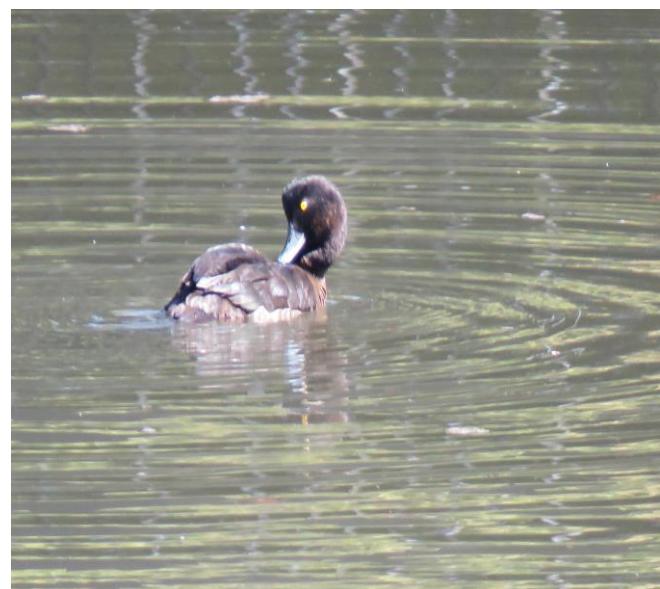


地上で採食中のアトリ



少し遅めのロウバイの花、開花

キンクロハジロ 1羽、羽繕い



撮影：田村耕作

以上

会員からの投稿（1） 筑豊地方の景色や気になる植物など、お届けしましょう♪ 唐川宜久

ビナンカズラ(サネカズラ)



ゴンズイの実

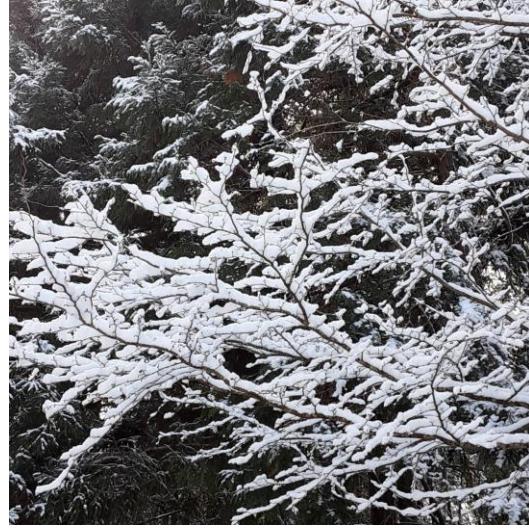
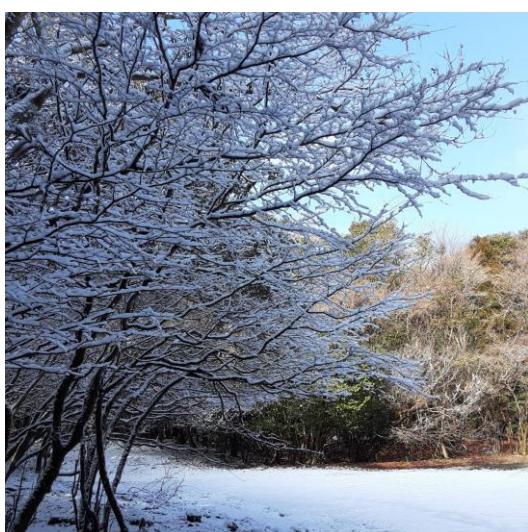


シャシャンボ(みそんちょのき)



思わず出会った雪景色、馬見山です。

枯れ木に花



英彦山方面を望む



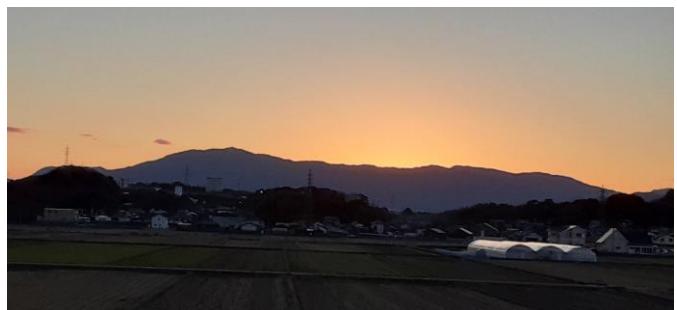
龍王山と幻日(信号の直ぐ側)



遠賀川から、雪の英彦山



暮れ行く三郡山



ヤドリギ、赤い実がたくさん有ります。



編集部から

筑豊地域で活動している唐川宜久会員からの投稿です。
昨年秋からの、「この地域の自然のすばらしさ」です。
次も期待したいですね。

会員からの投稿 (2) 秋山芽生子 博多湾の東部を中心に活動中

👉センダンの葉痕がおさるさんの 小さな野鳥キクイタダキ体重 4g 食事に苦労していたカツブリ
顔に見えますね



好物の2枚貝をくわえたミヤコドリ(雁ノ巣)



ハシビロガモ採食中、どういうわけか、トモエガモとマガモも参加



2024年1/14 アイランドシティの上空を移動する鴨の群れ(スズガモかな)



芦原のホオジロ



この冬、みかける機会が多かったカツオドリ



2/4の雁ノ巣海岸：なぜ、このような風景が現れるのか。
博多湾東部、美しい風景や心を和ませてくれる生きものたち
棲む大切な自然、今が大事ですね。(編集部で選択と構成)

会員からの投稿（3）田字草

3月の初め、太宰府市内を流れる御笠川中流の川沿いを散策し、いろいろな野鳥にであいました。歩いた場所は西鉄都府楼前駅付近から大宰府市役所の傍までです。川沿いに遊歩道が整備されていて散策する場所としては、私には都合のよい川沿いではあります、川の環境としては、護岸は右岸左岸ともにコンクリートで整備され、川の自然環境としては、単純化されていて、少し物足りない面もあります。その川で見かけた野鳥を紹介します。



30種の野鳥に出会いました。その中から、日本固有種のセグロセキレイ、もうすぐ繁殖地に飛び立つコガモの番、久しぶりに見かけたクサシギ、川でも海でも見かけるイソシギ、出会うと多くの人がうれしくなるカワセミ(翡翠)、繁殖地に飛び立つ動きの速いアオジ(絵: 篠添恭子)、足指の黄色が特徴のコサギなどです。

3/2の午前中、当地にて「大宰府水から川る会」の野鳥観察にも協力しました。



事務局からのお知らせ



会費振込について

会計年度は6月から翌年5月末までです。会員の皆様、2023年度会費を、各自ご確認の上、郵便局にて下記の郵便振替口座に振り込みをお願いいたします。

年会費:2000円 郵便振替口座:福岡県自然観察指導員連絡協議会 01760-9-15783



定期会に参加してみませんか？

次回の定例会は、令和6年4月12日（金）午後2時より事務局で行います。令和6年3月号の原稿は、3/5（火）までに届くようお願いします。なお、原稿を掲載するに当たっては編集担当にお任せ願います。



編集後記 2024年2月の定期発送会は、藤川達と田村耕作が、それぞれの自宅で作業

福岡市西区にある瑞梅寺川に隣接する用水路で見かけた風景です。

盛んに潜水を繰り返してカイツブリ、その傍にはペットボトルやプラスチック製品の廃品が浮いていました。大変悲しい風景です。ゴミをしない、ゴミを出さない、ゴミを回収するなど、多くの市民が行動しているにも関わらず、ゴミがなくならない。何故かな。ゴミという字を護美と書いていた記憶があります。



福岡市西区にて 2024年2/4 撮影：田村耕作